



根小屋小だより

子どもの根っこを太くたくましく ～一人ひとりの自己肯定感を育てる～
相模原市立根小屋小学校 令和8年8月25日 NO.6

共に学び、共に成長する2学期へ

校長 石井 弥生

大きな事故やケガもなく、元気な子どもたちの姿が根小屋小学校に戻ってきました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、夏休み中の温かい見守りとご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



さて、2学期が始まります。保護者の皆様は「子どもの根っこはどうすれば太くたくましくなる」と考えますか？きっとそれは、陽の光を浴びるような成功体験だけでなく、見えない土の中で試行錯誤する時間があるこそだと私は思います。

今学期は、校外学習、ねごや大運動会、風っ子展、紅葉祭りなど、色々な活動が目白押しです。もちろん、特別な行事だけでなく、日々の授業での小さな発見や、友だちとの何気ないやり取りのひとコマひとコマも、子どもたちを育む大切な糧となります。挑戦の過程では悩んだり、うまくいかないことに会ったりもしますが、その瞬間こそが「根っこ」を太くたくましく伸ばすタイミングだと考えます。

本日の始業式では、絵本『教室は まちがうところだ』を子どもたちに紹介しました。失敗や間違いを恐れず、自分の考えを安心して表現できる環境があるこそ、たくましい成長が生まれます。

失敗を恐れずにチャレンジする子どもたちの姿を温かく見守り、その成長を共に支え、喜びを分かち合っていきましょう。今学期も、本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

この絵本をご存知ですか？

私はこの絵本が大好きで、以前担任をしていたときにはクラスの子どもたちに読み聞かせをしていたものでした。

今日の始業式では、読み聞かせの後に「『失敗は成功のもと』、みんなで前向きに頑張っていこうね。」と話しました。

『教室は まちがうところだ』

蒔田 晋治 / 作 長谷川 知子 / 絵

子どもの未来社 (2004年)



まだまだ暑い日が続きます。

「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、元気に毎日を過ごせるようにしましょう。